

1. 概況

【事業環境】

当第3四半期における当社グループを取り巻く事業環境は、引き続き安定的に推移しておりますが、米国の景気減速懸念や、国内消費の弱含み等があり、若干の減速感がありました。しかし、世界経済全体としては、堅調に拡大しており、国内も企業の設備投資などは依然好調に推移いたしました。

I T投資は、依然としてサービスが、国内外ともに好調に推移しており、お客様のI T投資に対する意欲は力強さを増していると捉えております。一方で、サーバやストレージなどの性能向上による低価格帯へのシフトの加速や、携帯電話基地局の投資の一服感などがありました。また、ウィンドウズビスタの発売への期待からパソコン、周辺機器の買い控えが顕著に見られるとともに、薄型テレビなどのデジタル家電分野での競争が激化しました。

今後、堅調な経済環境やI T投資意欲の強さを業績に結びつけるために、さらなる事業スピード向上に取り組んでまいります。I Tシステムは、経営とI Tの一体化が進展する中で、経営を進化させるドライバーとしての役割を担い、ますます重要性が高まっております。当社グループは、お客様起点での行動を一層強化するとともに、最先端のテクノロジーとサービスを活かし、自ら実践するモデルを加速させ、お客様のI Tパートナーとして、お客様とともに成長してまいります。

【第3四半期の概況】

	2006年度 第3四半期 〔2006年10月1日～ 2006年12月31日〕	2005年度 第3四半期 〔2005年10月1日～ 2005年12月31日〕	前年同期比	10月公表比
売上高 ＜前年同期比増減率＞	億円 11,976 ＜ 6.8% ＞	億円 11,214 ＜ 7.5% ＞	億円 761	億円 ▲ 523
営業利益 (営業利益率)	71 (0.6%)	125 (1.1%)	▲ 54 (▲ 0.5%)	▲ 78 (▲ 0.6%)
経常利益	42	34	8	
特別損益	74	▲ 84	158	
当期純利益	11	33	▲ 22	

【9ヶ月累計の概況】

	2006年度 9ヶ月累計 〔2006年4月1日～ 2006年12月31日〕	2005年度 9ヶ月累計 〔2005年4月1日～ 2005年12月31日〕	前年同期比
売上高 ＜前年同期比増減率＞	億円 35,599 ＜ 7.4% ＞	億円 33,137 ＜ 1.5% ＞	億円 2,461
営業利益 (営業利益率)	577 (1.6%)	601 (1.8%)	▲ 24 (▲ 0.2%)
経常利益	418	192	225
特別損益	74	55	19
当期純利益	160	110	49